

# 英 文 学 研 究

---

## 第百二卷

---

### 目 次

#### 論 文

追悼する書籍商、結婚愛を寿ぐ古典派詩人

- *Hero and Leander* 初版と第2版をめぐって ..... 坂 卷 政 彦 1  
(A Stationer in Mourning and a Classical Poet (SAKAMAKI Masahiko)  
Celebrating Marital Love: A Comparison of *Hero and*  
*Leander* Q1 and Q2)

W. H. オーデンの越境する詩劇

——『フロンティアにて』における

- 世界大戦の記憶と予感 ..... 藤 田 萌々子 19  
(W. H. Auden's Border-Crossing Poetic Drama: (FUJITA Momoko)  
The Memory and Anticipation of the World Wars in *On the Frontier*)

“as if he had been their brother”

- Mark Twain の南北戦争の語りと感傷性 ..... 生 駒 久 美 35  
(“as if he had been their brother”: Mark Twain's (IKOMA Kumi)  
Narration of the Civil War and His Sentimentality)

生成文法における動詞化接辞-ize と-ify の

- 非使役分析とその骨組み ..... 長 野 明 子 57  
(A Generativist Exploration of the Verb-Forming Affixes (NAGANO Akiko)  
-ize and -ify and the Skeleton of a Non-Causative Analysis)

---

日本英文学会第48回新人賞受賞論文

Symmetry Breaking in Freezing, *Wh*-Island, and Proper

- Binding Condition Effects ..... 中 島 崇 法 81  
(NAKASHIMA Takanori)
-

## 書 評

富士川義之編『自然・風土・環境の英米文学』.....	木 村 晶 子	107
Anne Louise Booth, <i>Women in Victorian Society</i> .....	皆 本 智 美	111
Clare Pettitt, <i>Serial Forms</i> : <i>The Unfinished Project of Modernity, 1815-1848</i> .....	KANDA Tomoko	116
ジョン・ラスキン著、井上義夫訳『フィレンツェの朝』....	玉 井 暲	122
玉井暲著『イギリス世紀末文学の詩学 ——ウォルター・ペイターとオスカー・ワイルド』.....	田 中 裕 介	127
松宮園子著『欲望のポートレート ——英語圏小説に見る肖像、人形、 そしてヒューマノイド』.....	松 本 朗	131
原英一著『カズオ・イシグロ、沈黙の文学』.....	莊 中 孝 之	135
加藤めぐみ・中村麻美編『マーガレット・アトウッド『侍女の物語』を読む ——フェミニスト・ディストピアを越えて』.....	林 日佳理	140
小倉孝誠編『批評理論を学ぶ人のために』.....	川 村 亜 樹	143
佐久間みかよ・橋川健竜・増井志津代・小倉いずみ編著『改革が作ったアメリカ ——初期アメリカ研究の展開』.....	中 西 佳世子	148
ハーン小路恭子著『アメリカン・クライシス ——危機の物語のかたち』.....	樋 渡 真理子	154
野口啓子・池野みさお・山口ヨシ子編著 『アメリカ文学にみる女性の教育』.....	増 田 久美子	158
鈴木宏枝著『アフリカン・アメリカン児童文学を読む ——子どもの本という「励まし」』.....	岡 島 慶	163
日本ソール・ベロー協会編『ユダヤ系アメリカ文学のすべて ——十九世紀から二十一世紀』.....	内 山 加奈枝	168
加藤良浩著『アメリカ南部ルネサンスの小説 ——ポーター、フォークナー、オコナー』.....	永 尾 悟	172
江田孝臣著『時空をかける詩人たち ——文理越境のアメリカ詩論』.....	澤 入 要 仁	176
真田満・倉橋洋子・小田敦子・伊藤淑子編著 『19世紀アメリカ作家たちとエコノミー ——国家・家庭・親密な圏域』.....	田 島 優 子	181
小倉いずみ著『ラルフ・ウォルド・エマソンと奴隷制廃止主義』 .....	成 田 雅 彦	185

## 目 次

朝比奈緑著『詩が語るアメリカ ——多様な声への誘い』	関 根 路 代	190
戸田慧著『ヘミングウェイの五感』	辻 秀 雄	194
山本裕子著『フォークナーの晩年様式 ——その展開と変容』	松 井 美 穂	199
坪野圭介著『遊園地と都市文学 ——アメリカン・メトロポリスのモダニティ』	山 辺 省 太	204
矢口裕子著『アナイス・ニンの魂と肉体の実験室 ——パリ、1930 年代』	金 澤 智	209
諏訪部浩一著『薄れゆく境界線 ——現代アメリカ文学探訪』	小 林 久美子	213
今井むつみ・秋田喜美著『言語の本質 ——ことばはどう生まれ、進化したか』	永 田 亮	217
渡辺拓人・柴崎礼士郎編著 『英語史における定型表現と定型性』	中 西 志 門	222
家入葉子・堀田隆一著『文献学と英語史研究』	小 塚 良 孝	226
秋元実治編、片見彰夫・福元広二・田辺春美・山本史歩子・中山匡美・ 川端朋広・秋元実治著『近代英語における文法的・構文的变化』	遠 峯 伸一郎	230
Wiebke H. Ahlers, <i>Consonantal Sound Change in American English: An Analysis of Clustered Sibilants</i>	北 原 真 冬	235

## 雑 録

日本英文学会第 48 回新人賞選評・第 49 回新人賞規程	241
寄贈本一覧	249
投稿規程	252
編集委員会からのお知らせ	257